

平成22年12月22日

保護者 様

志木市教育委員会  
教育長 白砂 正明

### 感染性胃腸炎の予防について

保護者の皆様には、日頃より本市の教育活動にご理解、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、感染性胃腸炎★は、嘔吐や下痢を主症状とする冬季に流行するウイルス性疾患ですが、11月以降埼玉県内でも感染の発生数が増加しております。

つきましては、下記の点に留意し、ご家族皆様が感染予防と健康保持に努めてくださいますよう、お願い申し上げます。

#### 記

- 1 外出後は必ずうがい・手洗いを行いましょう。また、トイレの後や食事の前には、十分に手を洗いましょう。
- 2 冬季休業に入りますが、早寝早起きなど規則正しい生活習慣をおくり十分な休養をとるようにしまししょう。
- 3 お子さんの体調がすぐれない時は、早めに医療機関にて受診しまししょう。

★ **感染性胃腸炎** ウイルス又は細菌を原因とした胃腸炎を一括したものであり、いわゆる「お腹にくる風邪」もこの病気に含まれます。特に乳幼児に好発し症状は嘔吐と下痢ですが、そのいずれか1つしか見られないこともあります。ウイルスの代表的なものとしては、ロタウイルス、ノロウイルス等がありますが、後者は牡蛎（かき）等の食品を介して感染することも知られています。

（埼玉県HPより抜粋）